

電子納品 TEST フォルダ作成代行における必須項目について

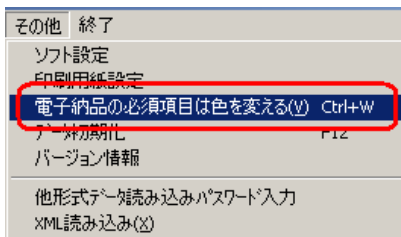
電子納品には必須項目が存在します。

必須項目にデータが入っていない場合、電子納品チェックソフト等でチェックを行うとエラーが発生してしまい、納品することが出来ません。

WinDST02 では、必須項目を識別する機能が備わっているため、データをお送り頂く前に必須項目のデータ抜けが無いか、こちらの機能を用いて確認してください。

機能の使用方法は以下の通りです。

電子納品に対応しているいずれかのソフト（土の含水比試験ソフトなど）を起動し、上部ツールバーにある[その他]の中の[電子納品時の必須項目は色を変える]を選択します。



必須項目の色を選択したい場合は[はい]を、特に指定が無い場合は[いいえ]を選択します。

[はい]を選択した場合、色の設定画面が表示されます。

色を選択し、[OK]をクリックします。



WinDST02にて、電子納品の必須項目の色が変更されます。

色の変更された項目について、データの記入漏れが無いか確認を行ってください。



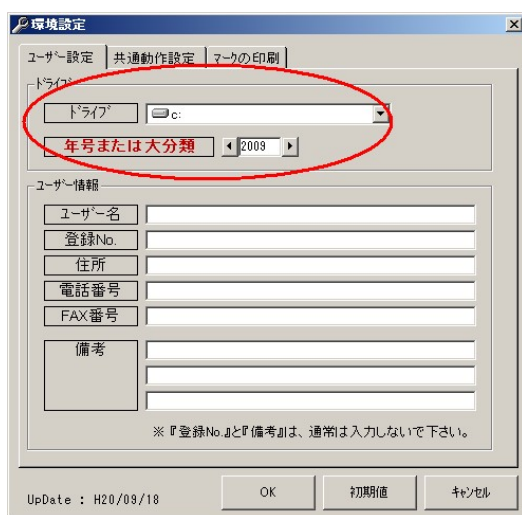
電子納品代行 TEST フォルダ作成時に必要な物詳細

- ・〇〇調査フォルダ下の調査名通し No フォルダ

[WinDST02 メニュー]を起動し、[設定]タブにある[環境設定]を開きます。

[ドライブ]と[年号または大分類]を確認します。

確認後は、[キャンセル]より[環境設定]を終了します。



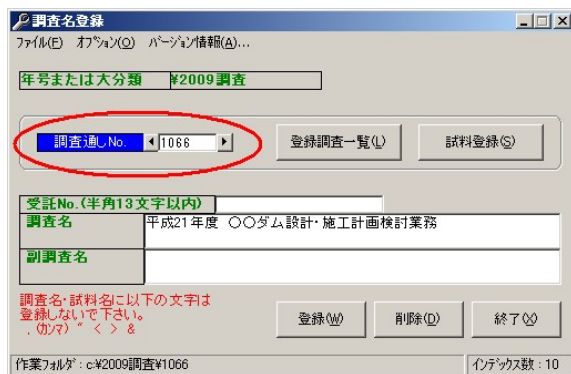
(例) ドライブ : C
年号または大分類 : 2009

次に[設定]タブにある[調査名・試料名登録]を開きます。

今回電子納品を行う[調査通し No.]を確認してください。

複数の[調査通し No.]に登録を行った場合は、全ての[調査通し No.]を確認します。

確認後は、[終了]より[調査名・試料名登録]を終了します。



(例) 調査通し No. : 1066

[マイ コンピュータ]を開き、

[ドライブ名]:¥[年号または大分類]調査¥[調査通し No.]

のフォルダを探し、圧縮してお送りください。

前ページの(例)では、以下のフォルダが該当します。

C:¥2009 調査¥1066

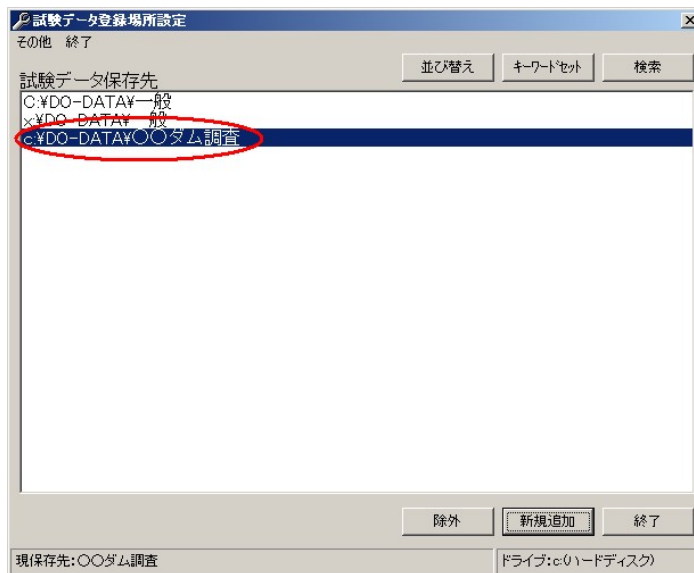
- ・保存先フォルダ (DO-DATA フォルダ下の該当する保存先フォルダ)

[WinDST02メニュー]を起動し、[設定]タブにある[試験データ登録場所設定]を開きます。

今回電子納品を行うデータを保存した[試験データ保存先]をフルパスで確認します。

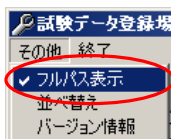
複数の[試験データ保存先]にデータを保存した場合は、全ての[試験データ保存先]のフルパスを確認してください。

確認後は、[終了]より[試験データ登録場所設定]を終了します。



(例) 試験データ保存先 : C:¥DO-DATA¥○○ダム調査

※ [試験データ保存先]がフルパスで表示されていない場合は、上部ツールバーにある[その他]の中の[フルパス表示]にチェックを入れてください。



[マイ コンピュータ]を開き、上記フルパスのフォルダ探し、圧縮してお送りください。

上記(例)の場合では、以下のフォルダが該当します。

C:¥DO-DATA¥○○ダム調査